

平成31年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	丸山 理樹
		全体計画						経費区分		-		内線	3742
事務事業名	4335 議会運営費												
所 属	400100 議会事務局・議会事務局												
施 策	07024400 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	010101 議会費・議会費・議会費											
	事業	030000 議会運営費											
事業目的						事業概要・効果							
市民にわかりやすく、透明性のある、開かれた議会づくりと、議会全体の資質向上を目指す。						<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会運営の効率化の推進 ・ 議会の情報公開の推進 ・ 情報収集と政策形成の推進 ・ 行政課題の共有のため、常任委員会行政視察への職員参加の継続 ・ 手話通訳者配置及び託児サービスによる議会傍聴者の支援 							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
開かれた議会、透明性のある議会運営の向上を図った。 。姉妹都市三浦市議会との研修交流会の実施。	開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。任期折り返しに伴う事務、議事のスムーズな遂行。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。 第4委員会室のマイクシステムを更新。 長野県市議会議長会総会・東北信9市正副議長会開催。 。三浦市議会との研修交流会の実施。	開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。 平成31年2月改選に伴う事務、議会運営のスムーズな遂行。
平成31年度 予定	令和2年度 予定
開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。姉妹都市三浦市議会との研修交流会の実施。	開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。任期折り返しに伴う事務、議事のスムーズな遂行。

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		17,008	21,018
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		17,008	21,018
人員数(人)	正規職員	3.1	3.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	22,165.0	22,165.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	22,165.0	22,165.0
市民一人当たりの経費		0.7	0.8
総額		39,173.0	43,183.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	47	行政視察土産代35、議場生け花謝礼12
11節 需用費	4,660	議員活動服等一式購入351、市議会報印刷3,056、改選に伴う議員ハンドブック作成195、改選に伴う議員記念写真撮影56 ほか
13節 委託費	6,032	本会議会議録調整事務・印刷製本3,724、常任委員会会議録調整事務1,231、本会議インターネット録画配信処理268 ほか
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	3,369	全国市議会議長会ほか負担金561、会議出席等負担金267、政務活動費2,541
その他	2,900	行政視察に伴う費用弁償・普通旅費2,711、議会棟カーペットクリーニング182 ほか

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	213	行政視察土産代63、議場生け花謝礼12、手話通訳謝礼20、議員研修会講師謝礼100 ほか
11節 需用費	4,200	市議会報印刷3,500 ほか
13節 委託費	6,156	本会議会議録調整事務・印刷製本3,496、常任委員会会議録調整事務1,613、本会議インターネット録画配信処理272 ほか
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	3,932	全国市議会議長会ほか負担金620、会議出席等負担金312、政務活動費3,000
その他	6,517	行政視察に伴う費用弁償3,366・普通旅費881、議会棟カーペットクリーニング129 ほか

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	二元代表制のもと、市民の付託に応えるための議会運営を実施。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	市民にわかりやすく開かれた議会づくりと、議会全体の資質向上を図るために実施。事業内容はほぼ昨年と同様であり、今後新たな取り組みについての検討も必要。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	最小限の経費で効果が上がるように事業を実施。前年踏襲を見直し、真に必要な事業を取捨選択し予算計上している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

いくつか須坂市開催の総会等があるので、スムーズな会の開催とともに須坂市のPRを図る。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
開かれた議会、議会の全体の資質向上のため、引き続き、総合計画に沿って事業を進めていく必要がある。		議会に対する市民の関心を高めるため、開かれた議会とするための一層の努力が求められており、継続して、総合計画に沿って事業を進めていく必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	